

# コガネムシ類に使用される芝適用・登録殺虫剤一覧表

2025.8.6(25-2)  
ゴルフ場防除技術研究会

No.	商品名	一般名	AI %	メーカー (登録)	毒性		使用量(m <sup>2</sup> 当り)			流通	使用時期	使用方法
					LD <sub>50</sub>	TLm	希釈倍数(倍)	水量(L)	薬量(g/ml)			
1	アセルブリン	クロラントリニブロール	18.4%	シンジェンタ	普		1,667～10,000	0.2～1	0.05～0.1	シンジェンタ	発生前～発生初期	散布
2	イザナミフロアブル	フルキサメタミド	10%	日産緑化	普		1,000・2,000	0.2・0.5	0.2・0.25	日産化学	発生初期	散布
3	エンバーMC	ペルメトリン(マイクロカプセル)	10%	住友化学	普	A	500～1,000	0.5～1	1	レインボー薬品	発生初期	散布
4	ガゼット粒剤	カルボスルファン	3%	日産化学、FMC、石原バイオ	劇	BS	—	—	5～10	石原バイオ、日産化学	発生初期	散布
5	カルホス乳剤	イソキサチオン	50%	保土谷UPL	劇	B	1,000	1～2	1～2	ニッソーグリーン	発生初期	散布
6	グリーンカルホス乳剤	イソキサチオン	50%	保土谷化学	劇	B	1,000	1～2	1～2	理研グリーン	発生初期	散布
7	スミチオン乳剤	MEP	50%	住友化学、各社	普	B	1,000	3	3	各社	発生初期	散布
8	ダイアジノン乳剤40	ダイアジノン	40%	日本化薬、他各社	劇	BS	800	3	3.8	各社	発生初期	散布
9	ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン	5%	日本化薬、他各社	普	BS	—	—	9	北興産業、ニチノー緑化他	発生初期	散布
10	ダイアジノンSLゾル	ダイアジノン	25%	日本化薬	普	A	25*250**	0.1～1	2.8～4、4*	東洋グリーン、トモグリーン、丸善薬品、テクノグリーン、理研グリーン	発生初期・コアリング時 目土前**	土壌注入*(張り芝前) コアリング時目土前**
11	タフスティンガーフロアブル	イミダクロプリド・フルベンジアミド	25%・15%	日本農業	劇	A	2,000	0.1	0.1	ニチノー緑化	発生初期	散布
12	タフバリアフロアブル	イミダクロプリド	20%	エンバイロサイエンス	劇		500～2,500	0.1～0.5	0.2	エンバイロサイエンス	成虫産卵期～ 幼虫発生初期	散布
13	ダブルトリガー液剤	シクラニブロール	4.5	石原バイオ	普		250～750	0.1～0.3	0.4	石原バイオ、理研グリーン	発生前～発生初期	散布
14	テトリーノフロアブル	テトラニブロール	4%	エンバイロサイエンス	普		800～2,000	0.2～0.5	0.25	エンバイロサイエンス	発生初期	散布
15	テラフロアブル	プロフラニリド	20%	三井化学クロップ&ライフソリューション、クミアイ化学	普		4,000	0.5	0.125	理研グリーン、エムシー緑化	発生初期	散布
16	ナイスイーグルSC	クロルフルアズロン	10%	石原バイオ	普		2,000～4,000	0.5～1	0.25	石原バイオ	発生初期	散布
17	バイオトピア・登録失効	スタイナーネマ・グラセライ	1.25億頭/1/パック	エス・ディー・エス	普	A	—	0.5～2	綿虫25万頭	エス・ディー・エス	発生初期	散布
18	ビートルコップ顆粒水和剤	チアメトキサム	25%	シンジェンタ	普		400～4,000	0.1～2	0.125～0.5	シンジェンタ特約店	発生初期	散布
19	フルスウィング	クロチアニジン	50%	レインボー薬品	普	A	1,000～5,000	0.1～1	0.1～0.2	レインボー薬品	発生初期	散布
20	リラークDF	チオジカルブ	78%	エンバイロサイエンス	劇		2,000	3	1.5	エンバイロサイエンス	発生初期	散布

\* 対象形態は全てコガネムシの幼虫